1. 今回基準日時点の年金資産状況



(1) 基準日

- ・報告書を作成する基準となる日付です。
- ・個人型では毎年12月31日を基準日として作成されます。

2 評価損益

・**年金資産評価額・・・**基準日時点で運用商品の売却を行った場合の時価評価額と待機資金※の合計。

※待機資金:基準日時点で取引の完了していない資金

- ・**運用金額・・・**現在加入の確定拠出年金で拠出された掛金や 他制度からの移行金などの合計。
- ・評価損益・・・基準日時点における年金資産全体の運用利益または、 運用損失(マイナス表記)を表示しています。 保有商品ごとの評価損益はJIS&TのWEBサイト、 またはコールセンターでご確認下さい。

・運用金額の内訳は、次の式で計算されます。

運用金額 = 掛金額 + 受換金額 - 給付金額・移換金額 - 手数料

- ・掛金額・・・現在加入している確定拠出年金で拠出された掛金の合計。
- ・受換金額・・・転職等により他の確定拠出年金、企業年金から
- ・給付金額・・・一時金と年金給付の合計。

移された年金資産。

- ・**移換金額・・・**転職等により他の確定拠出年金制度へ移される 年金資産。
- ・手数料・・・毎月の掛金等で負担した事務費等の金額の累計。

4

(3)

年金資産評価額 の内訳

運用金額の内訳

- ・基準日時点で、年金資産評価額に対する運用商品毎の割合※を確認することができます。
- ※保有している資産の内訳であり、商品ごとの運用状況や過去のスイッチング などにより、掛金の配分割合と一致しないことがあります。